

令和5年度 第1回 紀南高等学校運営協議会 議事概要

日 時	令和5年5月17日(水) 19:00~21:10
場 所	紀南高等学校会議室
出席者 (敬称略)	辻本、西、岩本、山本、廣畑、田尾、産屋敷、二村、立嶋、中嶋、湊、舛屋 (県教育委員会) 大屋、津村、加藤、小林 (紀南高校) 辻、込谷、松本
欠席者 (敬称略)	長阪
議 事 主な意見	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 教職員の状況について</p> <p>(2) 新高等学校ワーキング会議の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのように組織しているのか。 ⇒2校合同で管理職を除く教員4人ずつがメンバー(次回提示)。学校の方向性の原案を考え、4つの専門部会で意見を集めて進めている。 ・知らない間にワーキング会議が進んでいて、驚いた。議論に参加できると思っていた。 ・ワーキング会議が先行している。今まで関わってきた委員の意見は反映されないのか。会議の概要ではなく、議事録はないのか。今まで委員が議論したことを先生方がどう捉えているか知りたい。お互いに議論ができる方向でやっていきたい。 ・原案はいつ公開なのか。この先のスケジュールも示すべきである。 ・前校長の突然の異動に不信感がある。この大事な時期に1年で変わることは考えられなかった。県教委の言葉が伝わってこない。もっと丁寧に進めてほしい。 ⇒まず両校の教員で作った原案がある程度形になった後に、地域協議会等で意見を聞く。修正可能なので、今後原案へのご意見を伺いたい。 <p>(3) 令和4年度卒業生の進路先について</p> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人事異動通知書」は、充て職の委員にはふさわしくない。「委任状」とすべきであるが、今までも同じ指摘をしてきたのに改善されないのはなぜか。 ⇒高校教育課で引き継ぎがなされていなかったのか、再度確認。 <p>2 協議事項</p> <p>(1) 令和4年度学校マネジメントシートについて ⇒ 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際のカリキュラムはどうなっているのか。 ⇒次回、『学校要覧』を配付して確認。

(2) 令和4年度学校運営費支出計画について ⇒ 一部を除いて承認

- ・産業廃棄物処理の予算が高額すぎる。県の備品は廃棄したら、リサイクルして有効活用できないのか。
- ・県の所有物も一度廃棄したら備品ではなくなる。売ってはいけないというのは、企業的思考からはあり得ない。
⇒高額の内容を検討して、廃棄物については、次回再提案する。

(3) 人権教育推進計画について ⇒ 承認

(4) その他 ⇒ ワーキング会議等への意見

- ・紀南校舎で2クラスにはならないのか。紀宝と御浜で1クラスはあり得ない。様々な方面からの要望も踏まえて議論する余地はある。
⇒4—1クラスのフレームで行くのは決定している。生徒数が少ない地域で、一定数が県内外へ出ていくため、その1クラスを満たしていくことが必要である。
- ・教育政策課は以前「くくり募集」もあるという見解だったのに、回答が覆るのはなぜか。共通する学びならくくり募集もいいのではないか。多く集まった校舎を2クラスには出来ないのか。
⇒人数の偏りは慎重に対応すべき。以前の発言で、2クラスへの期待を持たせるような回答になり申し訳なかった。
- ・外からの人への呼び込みが見えてこない。努力するつもりはないのか。
- ・紀南の被害者意識は埋まることがない。2年連続で募集定員に達しているのに1クラスにされたという思いが残る。新たな枠組みについても知らないところで教員のみで進んでいるというやり方が反発をうむ。紀南地域高等学校活性化協議会では、紀南の2クラス案への明確な回答もなく終わった。議論はしたという既成事実を作っただけではないか。
- ・教員がワーキング会議をするという、専門的な立場の議論は大切。令和3年度に実施した「教職員との語る会」も4年度はなかった。お互いに問題意識を語り合えるともっと素晴らしいものになる。島前高校のようにするには行政の思いの違いもあるが、ないところから何を生み出すのかが大切。リーダーを、更には地域を支える人材を育てるためのカリキュラム作りが必要。
- ・細かい話し合いの内容を入れる。学びを大切にするために、具体的に考える。夢を盛り込み大切な時期なので、新宮のように「校長が自ら語る」ことをすべき。このままで終わってはいけない。細かい記録を残して連絡をすることが、委員へのお礼の気持ちを示すことにもなる。

3 連絡事項

- (1) 令和5年度学校運営協議会は、
第2回 7月13日(木) 第3回 11月30日(木)
第4回 3月7日(木) に実施予定。
- (2) 令和5年度紀南高等学校年間計画は、紀南高校ホームページ参照。
- (3) 新高等学校第3回ワーキング会議 6月1日(火)
- (4) 学校運営協議会会則等の確認
- (5) 関連新聞記事の紹介